

福井県越前市立南中山小学校

(概要)

- ・ 児童生徒数（クラス数）：172名（8クラス）
- ・ H19、20年度校舎改築
- ・ 新校舎（構造・階・面積・事業費）：鉄骨造、2階建て（1部3階建て）、延面積2,826㎡、8億円
- ・ エコスクールの事業タイプ：太陽光発電型、新エネルギー活用型、省エネルギー・省資源型、木材利用型、その他
- ・ 整備期間：（工事時期・期間 H19.8月～H20.12月）
- ・ 要旨 自然の恩恵（採光、木のぬくもり）を利用した構造、人感センサー等による省エネを図っている。

(エコスクール化の内容)

- ・ 太陽光、風力を利用したハイブリット型発電機付ライトの設置
（太陽光発電 171w、風力発電 64w）
- ・ 設置台数 1台



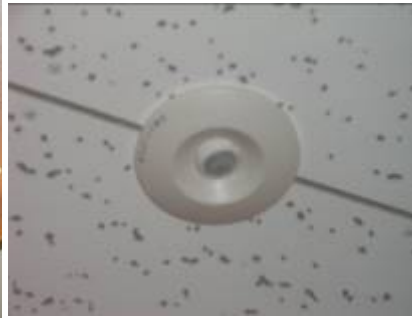
- ・ 採光のためにワークスペースに設置した天窗（「トップライト」）
- ・ 設置箇所 2箇所

- ・ 採光のためにワークスペースに設置した高窓（「ハイサイドライト」）
- ・ 設置箇所 18箇所





- ・ トイレに設置している「人感センサー」。
無駄な電力消費を削減。
- ・ 設置箇所 21箇所



- ・ 教室の窓付近に「明るさセンサー」を設置。室内の照度調整を図り節電を図っている。
- ・ 設置箇所 20箇所



- ・ 安い深夜電力を利用し蓄熱材（レンガ）を暖め、日中に放熱し教室を暖める「蓄熱暖房」（7.0kw）を設置。電力の消費を削減。
- ・ 設置台数 39台



- ・ 県産材（間伐材：杉）を内装・外装に使用。資源のリサイクルによる環境にやさしい施設となっている。
- ・ 杉板張施工面積 265 m²

（環境・エネルギー教育への活用）

- ・ 太陽光、風力の両エネルギーにより、ライトを灯す原理を説明。児童たちに、省エネと環境に配慮することの大切さを学ばせ、意識の向上を図る。

